

平成 20 年 7 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が堅調なものの、生産活動が一進一退で、個人消費は不況となるなど、全体では停滞感を強めている。

生産活動は、電子部品関連や食料品関連の一部が伸び悩んでいる。個人消費関連は、乗用車新車販売が前年を下回り、百貨店売上げやスーパー売上げは低調。投資関連では、住宅着工戸数が前年を上回ったものの、公共工事が低調。その間、観光入り込み客数は前年が大幅に伸びた影響もあり、前年を下回った。

【生産活動】 ... 一進一退

電子部品関連は、IC 生産が堅調に推移している。一方、PDP（プラズマ・ディスプレイ・パネル）やカラーLCD（液晶ディスプレイ）は競争激化により伸び悩んでいる。

6 月の**生コン**生産は、公共工事向け、民間工事向けともに前年を下回った。

6 月の**紙パルプ**生産は、前年比 4.9% 減となった。

木材関係は、住宅建設向け需要が弱いことから、製材品が生産、出荷ともに低調に推移している。

6 月の**大島紬**生産は、前年比 19.1% 減となり、減反基調に変化は窺えない。

焼酎は、生産および出荷が伸び悩んでいるものの、引続き高水準で推移している。

5 月の**かつお節**生産は、7 か月連続で前年を上回った。

【畜産関連】 ...畜種により明暗分ける

肉用牛（和牛）の枝肉相場は需要の伸び悩みから前年を下回り、子牛価格も前年を下回っている。豚肉及びブロイラー相場は堅調に推移している。また、鶏卵相場は供給減等により前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】 ... 不冴え

5月の百貨店売上げは、衣料品販売が引続き低調であったため、前年比5.9%減と9か月連続で前年を下回った。また、5月のスーパー売上げは、0.1%減と前年並みにとどまった。

6月の乗用車新車販売台数は、3.8%減と2か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は12.3%増と前年を上回るも、小型車が12.2%減と前年を下回った。一方、軽自動車は0.9%減と前年並みとなった。

【観光関連】 ... 堅調

6月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比2.7%減と7か月ぶりに前年を下回った。前年が大幅に伸びた影響もあり、地区別にみても、全地区で前年を下回った。一方、種子島・屋久島地区は、4か月連続で前年を上回った。この間の主要観光施設入場者数は、鹿児島市内の一部施設を除き、ほぼ前年を下回った。

【投資関連】 ... 総じて低調

6月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

5月の民間建築工事は、床面積が前年を下回ったものの、棟数、工事費予定額は前年を上回った。

5月の新設住宅着工戸数は、前年比33.4%増となった。利用関係別では、持家がほぼ前年並みの0.6%減、貸家、分譲が41.1%、96.9%の各増となった。

6月の主要建設資材卸売業者の売上げは、2か月ぶりに前年を下回った。

【貿易関連】 ... 輸出が4か月連続前年割れ

5月の**輸出額**は、半導体等電子部品や液晶表示板等の科学光学機器が前年を下回ったことから、全体では21.9%減と4か月連続で前年を下回った。**輸入**は原油及び粗油や穀物及び同調整品が前年を上回ったことから、全体では93.4%増と8か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】 ... 足踏み

5月の有効求人倍率は、前月と同じ0.58倍となり、雇用情勢は足踏みしている。

【金融情勢】 ... 堅調

資金需要は、企業の設備資金、運転資金ともに堅調に推移している。

【企業倒産】 ... 負債額が前年を上回る

6月の**企業倒産**は、件数が14件と前年同月（18件）を下回ったものの、負債額が大型倒産の発生により123億6,300万円と前年同月（45億2,700万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

㈱鹿児島地域経済研究所（ 099-225-7491 ）